入学試験要項 2027

渡日前オンライン選抜

帝京大学

Teikyo University

■経済学部 ■法学部 ■文学部 ■外国語学部 ■教育学部 ■理工学部

■帝京大学短期大学

はじめに

出願は郵送のみとなります。窓口での受付は行いません。

- 出願後の内容変更・取消および、出願締切後の出願は、いかなる場合も認めません。
- この入学試験要項に記載されている時間は、すべて日本時間です。
- 授業は原則的に日本語で行われるため、授業が理解できる日本語能力（「日本語教育の参照枠」における B2 相当）が必要です。
- 在学中は、大学での学修に加え、卒業後の進路選択を見据え、日本語運用能力の向上に努めてください。総合日本語科目のほか、技能別・テーマ別日本語科目を積極的に履修し、卒業までに「日本語教育の参照枠」における日本語能力 C1 以上をめざしてください。

【安全保障輸出管理について】

帝京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて、「帝京大学・帝京大学短期大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出、技術の提供、人材の交流に関して必要な確認手続きを行っています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育を受けられない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

個人情報の取扱いについて

出願においてお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行います。
業務委託に際し、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
詳細につきましては、本学ホームページにてご確認ください。

目　　次

入学者受入方針（アドミッション･ポリシー）･･･ 2
募集人員・入学時期･･･ 9
出願資格･･･ 10
優遇資格･･･ 10
入学試験内容
　１．日程（日本時間）･･･ 11
　２．二次選考の時間割（日本時間）･･･ 11
　３．選考方法･･･ 12
　４．出願要件･･･ 13
出願手続
　１．出願書類･･･ 14
　２．出願情報登録･･･ 16
　３．入学検定料･･･ 20
　４．出願書類の提出･･･ 20
　５．出願の注意事項･･･ 20
　６．受験票について･･･ 20
試験に関する注意
　１．当日について･･･ 21
　２．遅刻について･･･ 21
　３．受験上の注意（オンライン面接および筆記試験【理工学部対象者のみ】）･･･ 21
合否判定・合格発表
　Web による合否照会システム･･ 22
　一次選考合格者について／二次選考合格者について／合格書類について･････････ 22
入学手続
　１．手続方法･･･ 23
　２．入学辞退･･･ 24
納入金･･･ 24

出願書類提出･問い合わせ先

【帝京大学〔経済学部（経済･国際経済･経営･観光経営学科）･法学部･文学部･外国語学部･教育学部〕、帝京大学短期大学】

担当窓口:帝京大学本部入試室　入試企画室
TEL: +81-42-678-3317　MAIL: nyushi-hachioji@teikyo-u.ac.jp

【帝京大学〔経済学部（地域経済学科）･理工学部〕】

担当窓口:帝京大学宇都宮キャンパス　学生支援課国際交流係
TEL: +81-28-627-7440　MAIL : u-international@teikyo-u.ac.jp

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

帝京大学	帝京大学は、建学の精神に則り、学位授与の方針に掲げる能力を身につけた人材を育成するために、本学の教育理念および教育指針を理解した上で本学にて学ぶことを希望し、以下の素養を持つ様々な学生を広く国内外から受け入れる。 そのために多様な方法による入学者選抜を実施し、多面的・総合的に評価を行う。 （知識・技能） 1. 入学後の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有している。 2. 幅広い知識と国際的視野を身につけるために努力し続ける態度を有している。 （思考力・判断力・表現力） 3. 情報化社会の中で、自ら考え、適切に判断しようとする意思を有している。 4. 本学における学修や経験を通して自らの成長を望み、それを表現し社会に貢献する意思を有している。 （主体性・多様性・協働性） 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有している。
経済学部	経済学部は、国際的視点から日本とアジアおよび世界の経済と企業に関する実践的・理論的な知識とスキルを学修することにより、今日の経済・企業が直面する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。 2. 経済や社会に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 （思考力・判断力・表現力） 3. 経済や社会の諸問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。 （主体性・多様性・協働性） 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。
経済学部 経済学科	経済学科は、日本とアジアおよび世界の経済問題に関する理論的知識と実践的スキルを総合的に学修し、現実の経済を分析して様々な課題を解決することに貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. 経済問題の理解と学修に必要な基礎学力を有する。 2. 日本国内と世界の経済問題に対する幅広い関心を持ち、自発的に学修する態度を有する。 （思考力・判断力・表現力） 3. 日本国内と世界の経済問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。 （主体性・多様性・協働性） 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって自発的に取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 **入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣** ・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。 ・日本国内と世界の経済問題に関するニュースに関心を持ち、書籍や新聞、インターネット等からの情報を利用して、その問題について主体的に考える習慣。 ・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。 ・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。

<table>
<tr><td>経済学部</td><td>国際経済学科</td><td>国際経済学科は、アジアを中心に世界の経済の実態を把握・分析し、今日の日本及び世界の経済社会が直面する諸問題を発見し様々な課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. アジアを中心に世界の経済に関する学修に必要な基礎学力（日本語力、英語力、計算力）に加え、世界の地理や歴史に関する基本的な知識を有する。
2. 経済や社会、特に国際的な諸問題に対する幅広い関心を持ち、日本語、英語を問わず内外の多様なソースから継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。
（思考力・判断力・表現力）
3. 経済や社会の諸問題、特に国際的な諸問題について日本の枠にとらわれずに思考・判断し、国籍を問わないコミュニケーション力を有する。
（主体性・多様性・協働性）
4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって着実に取り組む積極性を有する。
5. 明確な目的意識を持ち、グローバルな視点で主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・高等学校での学習や読書を土台とした日本語及び英語での基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）、並びに計算力。
・世界の地理や歴史に関する基本的な知識に基づいて、経済や社会、特に企業活動に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等から情報収集し、その問題について考える習慣。
・ICTを活用した基本的な情報収集や電子メールを活用したコミュニケーション・スキルの習得。
・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</td></tr>
<tr><td>経済学部</td><td>地域経済学科</td><td>地域経済学科は、幅広い知識と視野から地域の諸課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 入学後の地域経済の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有する。
2. 地域に対する幅広い知識と視野を身につけるために真剣に取り組む態度を有する。
（思考力・判断力・表現力）
3. 地域の諸課題について自ら考え、適切に判断しようとする意欲を有する。
4. 本学科の学修や体験を通して成長し、その成果を社会に還元する意欲を有する。
（主体性・多様性・協働性）
5. 地域が直面する諸課題の解決に主体的にかかわる意欲を有する。
6. 諸課題の解決に他者の意見を尊重し、他者と協働して取り組む意志を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・地域の経済・社会への関心と社会系教科（歴史、地理、政治・経済）及び数学の学習。
・多様なメディアから情報を収集する技能と習慣。
・課外活動等を通じ、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</td></tr>
<tr><td>経済学部</td><td>経営学科</td><td>経営学科は、企業経営に関する理論と実践の総合的学修を通じて、ビジネスの場で生起する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。
2. 経済や社会、特に企業活動に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。
（思考力・判断力・表現力）
3. 経済や社会の諸問題、特に企業活動についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。
（主体性・多様性・協働性）
4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。
5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。
・経済や社会、特に企業活動に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等からの情報収集し、その問題について考える習慣。
・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。
・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>経済学部</td><td>観光経営学科</td><td>観光経営学科は、観光ホスピタリティ産業、並びに観光まちづくりを推進する地域のために、幅広い教養に加えて、経済学と経営学を基礎とする高度な専門知識と行動力を兼ね備えた経営人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。
2. 経済や社会、特に観光に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。
（思考力・判断力・表現力）
3. 経済や社会の諸問題、特に観光についての理解力、思考力、コミュニケーション力を有する。
（主体性・多様性・協働性）
4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。
5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。
・経済や社会、特に観光に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等からの情報収集し、その問題について考える習慣。
・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。
・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</td></tr>
<tr><td>法学部</td><td></td><td>法学部は、法律・政治についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 入学後における法律学・政治学の学修に必要な学力を有する。
（思考力・判断力・表現力）
2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。
3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。
（主体性・多様性・協働性）
4. 社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。
5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。</td></tr>
<tr><td>法学部</td><td>法律学科</td><td>法律学科は、法や政治、社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 入学後における法律学の学修に必要な学力を有する。
（思考力・判断力・表現力）
2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。
3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。
（主体性・多様性・協働性）
4. 法や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。
5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・現実社会に対して関心を持ち、社会系教科（地理歴史、公民）を幅広く学習する。
・日本や世界各地の歴史、思想、哲学、文化や社会について、高等学校レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。
・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。</td></tr>
<tr><td>法学部</td><td>政治学科</td><td>政治学科は、政治や社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 入学後における政治学の学修に必要な学力を有する。
（思考力・判断力・表現力）
2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。
3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。
（主体性・多様性・協働性）
4. 政治や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。
5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・現実社会に対して関心を持ち、社会系教科（地理歴史、公民）を幅広く学習する。
・日本や世界各地の歴史、宗教、思想、哲学、文化や社会について、高等学校レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。
・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">文学部</td><td>文学部は、学問の原点に立ち返ると同時にさまざまな職業の実践にも応用の利く、専門性と幅広い教養を持つ人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。
（思考力・判断力・表現力）
2. 豊かさや幸せなど私たちが感じることがらについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。
3. さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。
（主体性・多様性・協働性）
4. 他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。</td></tr>
<tr><td>文学部</td><td>日本文化学科</td><td>日本文化学科は、豊かな日本語運用能力を身につけ、国際的な視野を有し、多様な文化伝統の継承と発展に貢献できる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 豊かな日本語運用能力の修得に必要な基礎学力としての知識を有している。
（思考力・判断力・表現力）
2. 日本文化についての重層的・多面的・系統的な学習に対する探求心を有している。
3. 文化伝統の継承と発展に関心を持ち、自らの力で問いを立てる意欲がある。
（主体性・多様性・協働性）
4. 日本語によるコミュニケーションをとり、他者との意見交換をする意欲がある。
5. 国際社会の中での日本文化の位置づけに関心を持ち、文化伝統の継承と発展に対する意欲を持つ。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・大学での学修は授業時間だけでなく、事前事後学修が重要となるため、入学までに予習復習を基本とした高等学校までの学習習慣を維持する。
・日本や世界各地の歴史、宗教、文化や社会についての高等学校レベルの基礎知識を身につけ、知的好奇心をもって学習する。
・他者の意見に耳を傾けることを心掛け、かつ自分の考えを相手に伝えられるよう積極的なコミュニケーションを図るようにする。</td></tr>
<tr><td>文学部</td><td>史学科</td><td>史学科は、これまでの時代を歴史的・論理的な視点に立って考察し、現代世界の動静、世界における日本の位置づけを公正に理解・判断しうる能力を持つ人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 史学科の専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。
（思考力・判断力・表現力）
2. 現代に生きる私たちが感じることがらについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。
3. さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。
（主体性・多様性・協働性）
4. 他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・居住地周辺の博物館・美術館、史跡・遺跡などを訪れ、歴史的環境に触れておくこと。
・さまざまな場所を訪れ、地域間での文化や自然環境の違いを感じ取る経験を蓄積しておくこと。</td></tr>
<tr><td>文学部</td><td>社会学科</td><td>社会学科は、社会の様々な課題を見出し解決して、社会の発展に貢献する能力を持つ人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している。
（思考力・判断力・表現力）
2. 社会の様々な事象に関心を持って自ら問をたて、事実に基づいて論理的に考える意欲がある。
3. 自ら考え、表現し、動くことを通して、社会的課題の解決と社会の発展に貢献する意欲がある。
（主体性・多様性・協働性）
4. 他者と共生し、多様性を尊重し、環境と調和する社会の構築に参画する意欲がある。
5. 社会の成員としての自己を理解し、他者と討議・協働する意欲がある。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・社会の動きへの広い関心と社会科系科目の幅広い学習。
・予習復習を基本とした高等学校までの学習習慣の維持。
・相手を尊重し積極的に交流する、他者へのポジティブな姿勢。
・充実した学修活動に必要な、心身の健康維持に資する生活習慣。</td></tr>
</table>

文学部	心理学科	心理学科は、心理学の基礎および応用の両領域について正確な知識と実践力を身につけ、豊かな人間関係や社会を創り出すことに貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. こころに関わる問題に向き合うための基礎的な知識・技能を有する。 2. 幅広い知識と視野を新たに身につけるための学修意欲と持久力を有する。 （思考力・判断力・表現力） 3. こころに関わる問題や現象に対して自ら課題を発見し、それを探究し、他者と共有する力を有する。 4. さまざまな情報を取捨選択し、筋道を立てて適切に判断しようとする力を有する。 （主体性・多様性・協働性） 5. こころに対する探究心と目的意識を有し、多様な人々と協働しつつ主体的に学修する態度を有する。 6. 心理学の学修を通して自らを成長させ、心理学を社会に役立てようとする意思を有する。 **入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣** ・高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得する。 ・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。
外国語学部		外国語学部は、外国語の修得と異文化理解を介して、グローバル化する今日の国際社会が生み出す諸問題に対処するとともに、日本を世界に向けて発信することができる人材の育成を目指します。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. 入学後の学修に必要な基礎学力と学修意欲を有する。 （思考力・判断力・表現力） 2. 未知なる世界に好奇心を抱き、積極的に関わり、貢献していく意志を有する。 （主体性・多様性・協働性） 3. 人とのコミュニケーションを楽しむことができる態度と能力を有し、他者と協働して学ぶ意欲を有する。
外国語学部	国際日本学科	国際日本学科は、外国語の修得と異文化理解を介して、グローバル化する今日の国際社会が生み出す諸問題に対処するとともに、日本を世界に向けて発信することができる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. 入学後の学修に必要な語学力ならびに基礎学力と学修意欲を有する。 2. 「世界の中の日本」の視点に基づく幅広い知識と「実践的な言語コミュニケーション能力」ならびに「異文化理解能力」を身につけるために努力し続ける態度を有する。 （思考力・判断力・表現力） 3. 多言語・多文化的な情報化社会の中で、「何が問題であるか」を自ら考え、適切に判断しようとする意思を有する。 4. 多文化環境における学修や経験を通して自らの成長を望み、それを表現し、国際社会に貢献する意思を有する。 （主体性・多様性・協働性） 5. グローバル共生社会の実現に貢献するという明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 **入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣** ・外国語（英語あるいは日本語）の4技能（聞く、話す、読む、書く）のバランスのよい学習習慣と基礎的な語学力。 ・自分の考えを相手に伝えるだけでなく、他者の意見に耳を傾けることで、積極的なコミュニケーションを図ろうとする意欲。 ・日本や世界各地の歴史、宗教、文化や社会についての高等学校レベルの基礎知識と知的好奇心をもって学習する習慣。 ・インターネット環境におけるコンピュータ機器を使用した基本的な情報収集と文書作成。
教育学部		教育学部は、教育諸科学の理論と教育実践との融合を図り、広く豊かな教養と視野および専門的知識・技能を育成するとともに、現在、教育の現場から求められている「生きる力」をはぐくみ「生涯にわたり学び続けることのできる姿勢」を涵養するための教育研究活動を通して、主に初等・中等教育に携わる人材及び幼児教育や保育などに携わる人材、並びに社会教育・生涯学習に携わる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 **求める学生像** （知識・技能） 1. 高等学校までの全ての教科等・科目での基礎的な学力を身につけている。 2. 教育現象や教育時事等に関心を持ち、様々な情報チャンネルを駆使して、自ら探求できる資質・能力を有する。 （思考力・判断力・表現力） 3. 教育現象などに対して、課題を発見し、自ら探求しつつ学び、自ら考え、その考えを適切に表現できる。 4. 学内及び地域等で多様な活動を展開することによって、自ら「学ぶ」ための資質・能力の向上に努めることができる。 （主体性・多様性・協働性） 5. 大学内外で積極的に多様な教育課題を自ら発見し、学び続けることができる。 6. 自身の境遇や文化等と異なる人たちとの交流に努め、それらの人たちと協働することができる。

<table>
<tr><td>教育学部</td><td>教育文化学科</td><td>教育文化学科は、中等教育および社会教育にかかわる教育委員会等の行政や教育機関、民間の教育関連産業などで活躍できる多様な専門性を有する人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 現実社会の動きに強い関心を持ち、高等学校までに学習したすべての教科・科目と関連させて理解しようとしている。
2. 書籍やインターネットなど多様な情報源からデータを集め、それらを比較検討して、その価値を見極めようとしている。
（思考力・判断力・表現力）
3. 問題を解決するにあたって、様々な根拠を示しながら、論理的に結論を導きだそうとしている。
4. 学校内外の多様な活動において積極的に挑戦しており、自らを意欲的に表現しようとしている。
（主体性・多様性・協働性）
5. 自分の考え方をはっきり持ち、それを具体化するための道筋を真剣に考えようとしている。
6. 多様な文化的背景を持つ人とも協力し合いながら、目的の達成に向かって工夫しようとしている。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・大学での学修は、高等学校等で学んだ基礎知識の上に成立するものであり、英語・国語・地理歴史・公民・保健体育などの教科書の知識を理解しておくこと。
・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、他者の心情を理解し、自分の思考を言語にできるようにしておくこと。
・大学での学修は、何よりも自発的に行うことが大切であり、そのためにはしっかりとした予習・復習などの学習習慣を確立しておくこと。</td></tr>
<tr><td>理工学部</td><td></td><td>理工学部は、さまざまな問題が地球規模で複雑に絡み合った現代社会において、社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 志望する専門学科の学修や、新しい知識や概念の獲得に必要な基礎学力を有する。
（思考力・判断力・表現力）
2. 自分の考えを論理的に整理し、相手に伝える力を有する。
（主体性・多様性・協働性）
3. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性を有する。
4. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意欲を持ち、他者と協働して学ぶ意欲を有する。</td></tr>
<tr><td>理工学部</td><td>総合理工学科</td><td>総合理工学科は、理学、工学の教育研究を基盤に、専門的知識と総合的視野をもち、社会の発展に寄与できる人材の育成を目指しています。
この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。
求める学生像
（知識・技能）
1. 総合理工学科での学修に必要な基礎学力を有する。
（思考力・判断力・表現力）
2. 修得した知識に基づいて自ら考え、自分の考えを他者に伝える力を有する。
（主体性・多様性・協働性）
3. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意志を有する。
4. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性、他者と良好なコミュニケーションを取ろうとする協調性を有する。
入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣
・高等学校段階までの数学、理科、英語をしっかりと学び、基礎学力を十分に身につけておく。
・他者の意見を聞き、自分の考えを相手に伝えられるよう、積極的にコミュニケーションを図るようにする。
・大学での学修は授業に出るだけでなく、事前事後学修が重要となるため、予習復習を日常行う学習習慣を身につけておく。</td></tr>
</table>

帝京大学短期大学	本学は、建学の精神に則り、実社会で必要な教養、知識、技術や態度を修得し、さらにそれらを活用することにより、社会における自分の存在価値を築き、社会公共に貢献できる人材の育成を目指しています。 そのためには、広い視野と知識、ならびに積極的に学ぼうとする意欲や態度が求められます。したがって、高等学校等において基本とされる教科を、幅広く意欲的に勉強することが極めて大事になります。 高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。 1. 基本的な学力を身につけ、真剣に知識や技術を学ぼうとする意欲を持って入学後の修学においてその学力を生かすことができる。 2. 進学や就職、留学などの目標を立て、その実現に向けて主体的に努力することができる。 3. 偏見なく物事に向き合い、さまざまな事柄に広く関心を持ち、また、他者に積極的にかかわるとともに、思いやりを持って相手を理解しようとすることができる。

帝京大学短期大学	人間文化学科	人間文化学科は、グローバルな視野を持ち、異文化を理解するための知識と技能を身につけるとともに、自国の文化への理解を深め、その伝統を継承し、豊かな人間関係を築いて幅広く社会に貢献できる人材の育成を目指しています。 そのために、高等学校等において、基本とされる教科を幅広く勉強し、偏見のない広い視野に立って自らの目標を定め、積極的・持続的に学ぼうとする態度が極めて大切になります。 高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。 1. 国内外の言語や文化、社会などに関心を持ち、それらの知識や技能を伸ばす意欲を有する。 2. 自ら進学や就職、留学、資格取得などの目標を立て、その達成に向けて主体的に努力することができる。 3. 人と積極的にコミュニケーションを図り、協働して学ぶことができる。
帝京大学短期大学	現代ビジネス学科	現代ビジネス学科は、ビジネス社会を総合的に理解し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。このため現代ビジネス学科では、ビジネスに関する基礎的理論と実践的知識および技能を修得し、現代のビジネス社会の性質と機能を深く学びます。この学びには、偏見のない広い視野と知的好奇心、さらに物事の本質を見通す力が求められます。そこで、高等学校等において基本とされる教科を、幅広く意欲的に勉強することが極めて大事になります。 高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。 1. ビジネス社会の一員になるための自覚を有する。 2. ビジネス社会に即応した知識や技能を身につけ人間性の向上に努める姿勢を有する。 3. 知的好奇心を発揮し実学の修得に取り組むことができる。 4. 豊かな教養と幅広い知識の修得に自ら努力し継続して取り組むことができる。

募集人員 ・ 入学時期

○帝京大学

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="2">学科 ・ コース</th><th>募集
年次</th><th>募集
人員</th><th>入学
時期</th><th>キャンパス</th></tr>
<tr><td rowspan="4">経済学部</td><td colspan="2">経済学科</td><td rowspan="14">1 年次</td><td rowspan="10">若干名</td><td rowspan="14">2027 年 4 月</td><td rowspan="2">八王子キャンパス
（東京都八王子市）</td></tr>
<tr><td colspan="2">国際経済学科</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">地域経済学科</td><td>宇都宮キャンパス
（栃木県宇都宮市）</td></tr>
<tr><td colspan="2">経営学科</td><td rowspan="12">八王子キャンパス
（東京都八王子市）</td></tr>
<tr><td colspan="2">観光経営学科</td></tr>
<tr><td rowspan="2">法学部</td><td colspan="2">法律学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">政治学科</td></tr>
<tr><td rowspan="4">文学部</td><td colspan="2">日本文化学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">史学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">社会学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">心理学科</td></tr>
<tr><td>外国語学部</td><td colspan="2">国際日本学科※</td><td>50 名</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td colspan="2">教育文化学科</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td rowspan="4">理工学部</td><td rowspan="4">総合理工学科</td><td>機械・航空宇宙コース</td><td rowspan="4">1 年次</td><td rowspan="4">若干名</td><td rowspan="4">2027 年 4 月</td><td rowspan="4">宇都宮キャンパス
（栃木県宇都宮市）</td></tr>
<tr><td>ロボティクス・AI コース</td></tr>
<tr><td>情報科学コース</td></tr>
<tr><td>環境バイオテクノロジーコース</td></tr>
</table>

※外国語学部国際日本学科は原則として、2 年次前期に全員に対し語学・文化研修プログラムを実施します（研修先は日本国内の本学協定校になります）。

○帝京大学短期大学

学科	募集年次	募集人員	入学時期	キャンパス
人間文化学科	1 年次	若干名	2027 年 4 月	八王子キャンパス （東京都八王子市）
現代ビジネス学科				

出願資格

次の①～④すべての条件を満たす者。

① 外国籍を有する者。

② 外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者（2027年3月までに修了見込みの者を含む）、 またはこれに準ずる者。

③ 出願時および受験時に日本のいかなる在留資格も有していない者。

④ 本学入学試験に合格し、所定の入学手続きを完了後、在留資格認定証明書交付申請において2027年3月31日までに在留資格「留学」の取得ができる者。

優遇資格

下表の英語資格・検定試験の基準スコアを満たしている場合、出願時に申請することにより合否判定の際に10点加点となります。対象資格・検定試験については以下のとおりです。出願の際に、下表の中から1種類選び、資格を証明する書類のコピー（A4サイズ・縦置き）を他の出願書類とともに提出してください（14・15ページ参照）。

対象資格・検定試験	基準スコア
GTEC（Advanced・CBT）※1 〈（株）ベネッセコーポレーション〉	930以上
TOEIC® Listening & Reading Test※2 〈（財）国際ビジネスコミュニケーション協会〉	550点以上
IELTS™（アカデミック・モジュール）※2 〈IDP:IELTS Australia〉 〈ブリティッシュ・カウンシル〉	4.0以上
TOEFL iBT®（0-120スコア）※2 〈Educational Testing Service〉	44以上
TOEFL iBT®（バンドスコア方式）※2 〈Educational Testing Service〉	3.0以上
TEAP（4技能） ※2 〈（財）日本英語検定協会〉	225以上

※ 1　対象資格・検定試験は、2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。
※ 2　対象資格・検定試験は、2025年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

TOEIC®およびTOEFL iBT®はETSの登録商標です。この発行物はETSの検討を受けまたは承認を得たものではありません。

入学試験内容

1. 日　程 （日本時間）

時期区分	出願期間	一次選考合格発表日	二次選考試験日	二次選考合格発表日	入学手続締切日時
Ⅰ期	2026 年 8 月 10 日(月) ～ 8 月 28 日(金)	9 月 11 日(金)	9 月 19 日(土)	11 月 2 日(月)	11 月 16 日(月)16:00
Ⅱ期	2026 年 11 月 9 日(月) ～ 11 月 20 日(金)	12 月 4 日(金)	12 月 12 日(土)	12 月 17 日(木)	2027 年 1 月 7 日(木)16:00

2. 二次選考の時間割 （日本時間）

帝京大学(経済・法・文・外国語・教育学部)、帝京大学短期大学

時期区分	接続開始時間	面接の注意	面　接
Ⅰ期	12:30	12:45～13:00	13:00～
Ⅱ期			

帝京大学(理工学部) ※日本語能力試験〈JLPT/JPT〉利用

時期区分	接続開始時間	受験上の注意	筆記試験(数学)	面接の注意	面　接
Ⅰ期	9:40	9:45～10:00	10:00～11:00	11:30～11:45	11:45～
Ⅱ期					

帝京大学(理工学部) ※日本留学試験〈EJU〉利用(面接のみ)

時期区分	接続開始時間	面接の注意	面　接
Ⅰ期	11:20	11:30～11:45	11:45～
Ⅱ期			

3. 選考方法

◆一次選考

①から③のいずれかのスコア（※）と④を総合的に判断し合否を判定します。

書類審査	①日本語能力試験〈JLPT〉（日本語）N2 または N1スコア ②日本語能力試験〈JPT〉（日本語）スコア（N2 相当） ③日本留学試験〈EJU〉指定科目の平均点以上のスコア（ただし、理工学部志願者除く） ④出願書類

※「出願資格」（10 ページ参照）の①～④に加え、「出願要件」（13 ページ参照）のいずれかの条件を満たす必要があります。各試験のスコアを提出してください。

◆二次選考（一次選考合格者のみ）

一次選考合格者に限り、オンライン面接を行い、合否判定します。

ただし、理工学部出願者のうち、一次選考において日本語能力試験〈JLPT／JPT〉を利用した者については、オンライン面接に加え筆記試験を行い、合否判定します。

学校・学部	オンライン面接	筆記試験（数学）
帝京大学 経済学部 法学部 文学部 外国語学部 教育学部	●	—
帝京大学 理工学部	●	●※
帝京大学短期大学	●	—

※一次選考において日本語能力試験〈JLPT/JPT〉を利用した者のみ

試験方法	試験内容
オンライン面接	時　　間：15分程度
	形　　式：受験者1名に対し、面接官1名（日本語による） 実施方法：Zoom **※面接を欠席した場合、試験結果はすべて無効となります。**
筆記試験※	数学

※一次選考において日本語能力試験〈JLPT/JPT〉利用の<u>理工学部出願者</u>のみ

4. 出願要件

出願資格（10 ページ参照）に加え、次の基準を満たす必要があります。

【日本語能力試験〈JLPT/JPT〉を利用する場合】

学校・学部	出願基準（必要な受験科目およびスコア）
帝京大学 経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部	・日本語能力試験〈JLPT〉 （日本語）N2 または N1 スコアを取得していること ・日本語能力試験〈JPT〉 （日本語）スコア（N2 相当）を取得していること
帝京大学 理工学部※	
帝京大学短期大学	

※理工学部出願者で日本語能力試験〈JLPT/JPT〉を利用する場合は、二次選考で筆記試験（数学）を行います。

3.選考方法 ◆二次選考（12 ページ参照）を確認してください。

【日本留学試験〈EJU〉を利用する場合】

日本留学試験（独立行政法人日本学生支援機構実施）で、下表に示す本学が指定する科目等をすべて受験し、かつ試験の得点が出願基準を満たす成績である者。

※出願後、受験した実施時期の変更は、いかなる場合も認めません。

※受験する日本留学試験の出題言語は、日本語、英語のどちらも可とします。

学校・学部	受験科目（●）			出願基準
	日本語		c総合科目	
	a 合計	b 記述		
帝京大学 経済学部・法学部・文学部 外国語学部・教育学部	●	●	●	以下の **a～c** の得点がそれぞれ平均点以上であること **a** 日本語の「合計」 **b** 日本語の「記述」 **c** 総合科目
帝京大学短期大学	●	●	―	日本語「**a** 合計」と「**b** 記述」の得点がそれぞれ平均点以上であること

学校・学部	受験科目（●）			選択科目（○）		
	日本語		数学	理科（化学、物理、生物の 3 科目から 1 科目選択）		
	合計	記述	コース 2	化学	物理	生物
帝京大学 理工学部	●	●	●	○	○	○

実施時期	2024 年 11 月	2025 年 6 月	2025 年 11 月	2026 年 6 月

出願手続

1．出願書類

・インターネット出願サイトにて、出願情報を登録後、以下の書類を提出してください。
・出願前に提出書類がすべて揃っているか確認をしてください。
・証明書類(No.4・5)は原則として、発行日が記載された原本を提出してください。

【志願者全員が提出するもの】

No.	提出書類	留意事項
1	志願票 Application Form	**入学検定料納入後、インターネット出願サイトのマイページ「志願票・履歴書」ボタンからダウンロード・カラー印刷し、提出してください。なお、出願登録時の顔写真登録については、以下の内容に注意してください。** ●受付ができない顔写真の例 ※不鮮明なものや、背景が無地でないものは受け付けません。 ※髪の毛に目がかかっているなど、顔が判別しづらいものは受け付けません。 ※インカメラで撮影するなどして、左右反転した写真は使用しないでください。 ※画像に写真アプリ等で加工を施していないこと。加工等の理由により、他の出願書類と顔写真での本人確認ができない場合は、顔写真・出願書類の再提出を求めることがあるほか、不正行為と判断することがあります。
2	履歴書 Resume	**入学検定料納入後、インターネット出願サイトのマイページ「志願票・履歴書」のボタンからダウンロード・印刷し提出してください。**
3	志望理由書 Statement of Purpose	所定用紙を本学ホームページ「入学試験要項・出願書類ダウンロード」よりダウンロード・印刷し、使用してください。 志願者本人が黒のボールペンを使用し、楷書（block letters）で日本語で記入してください。 鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。（代替およびコピー不可）
4	卒業（見込）証明書※1 Certificate of (Expected) Graduation	原本とその日本語訳または英語訳を提出してください。 ※入学年月日と卒業（見込）年月日が記載されているもの。 **卒業証書の原本およびコピーでは受け付けません。**
5	成績証明書※1 Academic Transcript	出身高校発行の原本（公印のあるもの）および日本語訳または英語訳を提出してください。 ※全学期（全学年）の成績および評価の基準が記載されているもの。
6	パスポートのコピー※2 Passport Copy	顔写真、氏名、パスポート番号が記載されているページを文字が欠けることがないようにコピーして提出してください。
7	日本語能力試験（JLPT/JPT）または日本留学試験（EJU）の結果※2 Results of the Japanese Proficiency Test or EJU	各試験のスコアが記載されている証明書のコピーを提出してください。 ※試験結果の Web ページは証明書として認められません。

※1 **公印の押印がある証明書を提出してください。**
※2 A4 サイズの片面印刷にしてください。

【該当者のみ提出するもの】

No.	提出書類		留意事項
8	過去に在籍した日本国内教育機関の証明	卒業証明書の原本※1 Certificate of Graduation	入学年月、卒業年月（在学期間）が記載されているものを提出してください。
9		成績証明書の原本※1 Academic Transcript	出席率が記載されているもの。 出席率の記載がない場合は、出席証明書も提出してください。
10	優遇資格の取得証明書のコピー Copy of certificate of qualification for preferential treatment		対象の英語資格・検定試験の基準スコアを満たしている者は、1種類選び、資格を証明する書類のコピー（A4サイズ・縦置き）を提出してください。（【対象となる優遇資格取得証明書】参照）
11	語学能力試験証明書のコピー※2 Copy of Language Ability Examination Certificate		各種公的な語学能力試験（日本語、英語など）の証明書がある場合、その証明書のコピーを必ず提出してください。

※1 **公印の押印がある証明書を提出してください。**
※2 A4 サイズの片面印刷にしてください。

【対象となる優遇資格取得証明書】

英語資格・検定試験名	証明書類	英語資格・検定試験名	証明書類
GTEC （Advanced・CBT） ※1	Official Score Certificate （オフィシャルスコアに限る）	TOEIC® Listening & Reading Test ※2	公式認定証または デジタル公式認定証のコピー
IELTS™ （アカデミック・モジュール） ※3	成績証明書 （Test Report Form）	TOEFL iBT® ※4	Test Taker Score Report または Examinee Score Report または Test Taker Score Report PDF 版
TEAP（4 技能） ※5	成績表		

※1 2024 年 4 月 1 日以降に受験したものに限り有効とします。
※2 2025 年 4 月 1 日以降に受験したものに限り有効とします。
※3 IELTS™ は、Computer-Delivered IELTS も利用可能です。2025 年 4 月 1 日以降に受験したものに限り有効とします。
※4 TOEFL iBT®は、Special Home Edition も利用可能です。2025 年 4 月 1 日以降に受験したものに限り有効とします。Test Taker Score ReportPDF 版は印刷したものを提出してください。
※5 TEAP については、各受験回の合計点のみ有効とします。複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算はできません。2025 年 4 月 1 日以降に受験したものに限り有効とします。

2. 出願情報登録

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6		STEP 7
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	出願書類の提出	出願完了	受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
出願書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類…志望理由書、各種証明書、顔写真データなど
詳細は入学試験要項を参照してください

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/teikyo-international/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.teikyo-u.ac.jp/**

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②入試区分選択と留意事項の
確認

③学科・コースおよび受験科目
等の選択

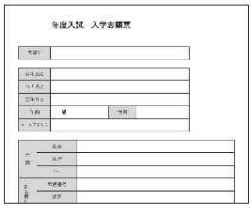
④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力

⑥出願内容の確認

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。
ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）	
確認番号メモ（6桁）	
収納機関番号（5桁）	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

※コンビニでのお支払いは日本のみ利用できます。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi　LAWSON　MINI STOP

マルチコピー機　FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	**「各種番号をお持ちの方」**を選択	**「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」**を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	**「オンライン決済番号(11桁)」**を伝える	**「お客様番号(11桁)」**入力	**「お客様番号(11桁)」**入力	**「オンライン決済番号(11桁)」**を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	**「確認番号(6桁)」**入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		

4 銀行ATM

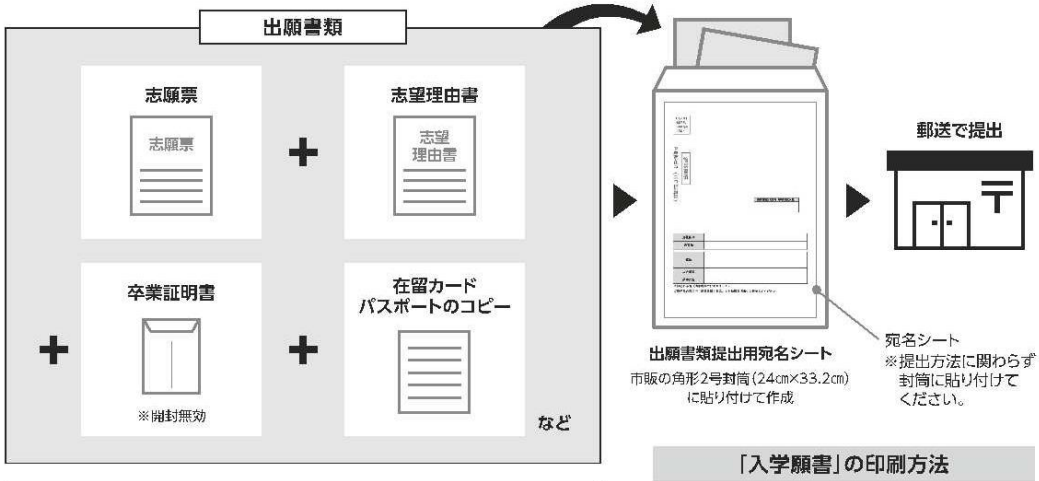
Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号 **「58021」**を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※コンビニでのお支払いは日本のみ利用できます。

STEP 6 出願書類の印刷・提出

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留郵便**」で郵送にて各キャンパスに提出してください。※**出願締切日必着**。(締切日消印有効ではありません)



■出願書類

詳細は入学試験要項「出願書類」を確認してください。

提出先	学部・学科によって異なります。 入学試験要項で確認してください。

※提出した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

「入学願書」の印刷方法

(1) マイページに表示された 志願票・履歴書 のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 志願票・履歴書 のボタンがクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を提出して完了となります。登録が完了しても出願締切日に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録および入学検定料の支払いは出願締切日の16時30分(日本時間)まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の提出は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7 受験票の印刷

- 出願受付処理が完了し、受験番号が確定した後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票メール」を送ります。受験票については、試験日の1週間前9:00(日本時間)からインターネット出願サイトのマイページにて確認ができます。
- 「受験票メール」が届かない場合や、受験票が表示されない場合は、試験日3日前までに必ず出願をした各キャンパスまで申し出てください。
- 出願書類に不備がある場合は、完備するまで受験票は発行できません。

必ずカラー印刷し、試験当日持参してください(※**郵送はいたしません**)。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面(カラー)印刷**にしてください。

3. 入学検定料

20,000 円（入学検定料の他に、振込手数料がかかります）

※納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

二次選考を受験するにあたり、入学検定料の追加はありません。

4. 出願書類の提出

出願期間内に、インターネット出願マイページ「志願票・履歴書」ボタンより封筒表書きをダウンロード・印刷し、A4 サイズの出願書類が入る封筒に貼付して EMS や DHL 等で「出願書類提出先・問い合わせ先」（1 ページ参照）へ郵送してください。

5. 出願の注意事項

①出願書類は、必ず出願期間内に郵送してください。出願期間後の提出は、受け付けません(**締切日必着**)。
②出願書類に不備があり、出願期間内に提出できなかった場合も受け付けません。
なお、書類・記載事項に不正が認められた場合は、判明した時点で資格（出願・合格・入学）を取り消します（証明書等の発行元に問い合わせることがあります）。
このことによる入学検定料や納入金等の返還は一切行いません。
③**提出された出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。**
④提出された出願書類および入学検定料振込後の志望学部・学科・コース、選択科目等の変更は、いかなる理由があっても認めません。
⑤授業は原則的に日本語で行われるため、十分な日本語能力が必要です。

受験および修学上の特別配慮について
身体機能の障がいや疾病・疾患等により、受験および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前（遅くとも出願締切日の 2 週間前まで）に「出願書類提出・問い合わせ先」（1 ページ参照）まで申し出てください。 本学の対応を決定した後に、出願していただきます。要望に対応できない場合もありますので、予めご了承ください。 また不慮の事故等により、出願後に特別な配慮が必要となった場合も速やかに連絡してください。

6. 受験票について

・受験番号が確定した後、マイページメニューのお知らせにて受験者全員に受験番号確定メールをお送りします。
・受験票は一次選考合格発表日の 11:00（日本時間）にインターネット出願サイトのマイページにてアップロードされます（一次選考合格者のみ）。
・受験票（PDF 形式）は出願時の情報をもとに発行されます。
受験票の郵送は行いませんので、インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「オンライン受験票」よりダウンロード後、自宅プリンターまたはコンビニエンスストアのプリントサービス等を利用して印刷してください。なお、印刷する際はA4サイズ白紙の用紙にカラー印刷してください。
・受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願した内容と異なる場合は、直ちに「出願書類提出先・問い合わせ先」（1 ページ参照）まで申し出てください。
・一次選考合格者のうち、インターネット出願サイトのマイページに受験票が表示されない場合は、必ず二次選考の試験日 3 日前までに「出願書類提出先・問い合わせ先」（1 ページ参照）まで申し出てください。
・出願書類に不備がある場合は、完備するまで受験番号は通知されません。

試験に関する注意

1. 当日について

必ず接続開始時間（11 ページ）までに PC とインターネット環境があり、周囲に騒音がなく、他者がいない場所で入室し受験してください。なお、通信障害等が起きた場合は、志願票に記載のある電話番号へ連絡することがあります。

2. 遅刻について

試験開始後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。筆記試験（理工学部のみ）を欠席した場合、面接を受けることはできません。また面接を欠席した場合、当日の試験結果は無効となります。
面接時、PC 環境の不具合により開始時刻に間に合わない場合は、「出願書類提出先・問い合わせ先」（1 ページ参照）へ連絡をしてください。

3. 受験上の注意（オンライン面接および筆記試験【理工学部対象者のみ】）

① **試験に必要のないものは、机上に置かないでください。**

② **机上に置けるものは受験票・鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く）・時計（計時機能だけのもの）・眼鏡です。これ以外の所持品を置くことは認めません。アラームや時報機能のついた時計は、必ず設定を解除してください。**

③ **定規・コンパス・計算機等の補助具や電子辞書・携帯電話・スマートフォン・タブレット端末・ウェアラブル端末・IC レコーダー・イヤホン等の電子機器類は使用できません。**

④ 面接待機中は担当者の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格となります。

⑤ 受験票は、当日、印刷したものを手元に用意してください。

⑥「耳栓」は、指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

⑦ 試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて担当者の指示に従ってください。

⑧ **受験票は合否判定の際に必要になりますので、大切に保管してください。**

⑨ 以下の不正行為または不正行為が疑われる場合、失格となることがあります。

（1）試験時間中に途中退出をすること。
（2）試験中に監督者または面接者の指示に従わないこと。
（3）使用を認められていない用具を使用して解答すること。
（4）他者になりすますこと。
（5）試験時間中に監督者または面接者が指示する以外の PC 操作（インターネットでの検索等）を行うこと。
（6）試験に利用する PC 及び筆記用具以外の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の不正に該当しそうなものを持ち込むこと（中継や録画・録音等を行わないこと）。
（7）カンニングペーパー等を使用すること。
（8）その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

上記の不正行為が認められた場合、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験を認めません。その際、入学検定料の返還は行いません。また、警察への被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

合否判定・合格発表

◆Web による合否照会システム

一次選考、二次選考ともに、合格発表日の 11:00(日本時間)から合格発表日 6 日後の 22:00(日本時間)までに限り、Web による合否結果の照会サービスを利用することができます。

なお、以下の利用可能期間以外は合否照会できません。

必ず、利用可能期間内に合否照会 URL より合否を確認してください。

合否照会 URL(Web アドレス)

https://www.gouhi.com/teikyo/

利用可能期間(日本時間)

合格発表日 11:00 ～ 合格発表日 6 日後 22:00

注意点

①操作方法については画面の指示に従って操作してください。

②利用の際には「**受験番号(7 桁)**」、「**誕生月日(4 桁)**」が必要となります。

③帝京大学各キャンパスへの合否結果や受験番号、誕生月日等に関する問い合わせには、一切応じられません。また、パソコン等の設定などについての問い合わせにも応じられません。

④確認忘れ等があっても、利用可能期間以外に合否照会はできません。

※システムの誤操作、入力ミス、確認ミス等を理由とした、入学手続締切日を過ぎてからの入学手続きは一切認めません。

◆一次選考合格者について

合格者には、インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「オンライン受験票」より「一次選考合格通知兼二次選考受験票」をダウンロード・印刷してください。二次選考の試験日当日は、「一次選考合格通知兼二次選考受験票」を準備してください。

◆二次選考合格者について

二次選考合格者には、合格発表日に出願書類を提出した担当窓口(1 ページ参照)から連絡します。

◆合格書類について

合格書類の郵送は行いません。合格通知書および入学手続きに必要な書類は、インターネット出願サイトのマイページに公開されます。入学手続の方法については、「入学手続」(23 ページ参照)を確認してください。

入学手続

1. 手続方法

① Flywire（フライワイヤー）を利用して納入金（24・25 ページ参照）をお振り込みください。Flywire（フライワイヤー）を利用すると、自国通貨で多くの国・地域や銀行から安全にお支払いいただけます。また、その他の支払い方法（クレジットカード・アリペイなどのオンラインペイメント・海外送金）を選択することも可能です。なお、支払い方法により納入金の他に手数料がかかる場合があります。日本国内外いずれの送金においても Flywire（フライワイヤー）を経由せず、本学へ直接お振込みいただくことはできません。
Flywire（フライワイヤー）の利用方法はこちらをご確認ください。

② 納入金（24・25 ページ参照）は、合格発表日から入学手続締切日時（11 ページ参照）までに本学に着金するように振り込んでください。いずれの納入方法についても、振り込み手続きを行ってから本学銀行口座への着金までに日数（4～7 日程度）を要しますので、余裕をもってお手続きください。※納入証明として、期間内に送金したことが確認できる書類または決済画面等を必ずお手元に保管してください。**入学手続締切日時までに振り込み手続き（本学への着金）を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。なお、入学手続締切日の延期等は一切できません。**

③ 法務省出入国在留管理庁で日本の在留資格における手続きで不許可になったことがある者（過去に日本の教育機関に在籍していた者で、出席率や成績不良、除籍、退学等を含む）は、本学で在留資格認定証明書交付申請の代理申請手続きを行いません。

④ **入学手続き完了後でも、提出書類の記載事項に虚偽の記載があった場合や、2027 年 3 月 31 日（水）までに法務省出入国在留管理庁において、帝京大学・帝京大学短期大学の学生として在留資格認定証明書の取得が不許可となった場合や、入学資格のないことが判明した場合には、入学許可を取り消します。その場合、入学金を除く納入金を返還します。**

⑤ 他の大学等からも入学許可を受けている場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複した場合、「在留資格認定証明書」は交付されません。「在留資格認定証明書」の交付までに、2 か月～3 か月程度かかります。諸手続きが遅くなると、入学までに入国が間に合わなくなる可能性がありますので、注意してください。

⑥ 納入金の手続き後、インターネット出願サイトにて「入学許可書」を公開します。また、「新入生向けサイト」より入学予定学科の入学案内書類を確認し、必要書類を提出してください。あわせて、在留するために必要な学費や生活費を含めた経費の支弁能力を確認するため、入学手続きの際に関連資料の提出が必要です。書類の提出期限は入学手続締切日時と異なりますので、「新入生向けサイト」を確認してください。なお、入学案内書類の郵送は行いません。
入学式の日程や大学からの重要書類を掲載しますので必ず確認してください。

新入生向けサイト：https://teikyo.jp/new_student

※入学手続き完了後でも、入学資格等がないことが判明した場合には、入学許可を取り消します。
その場合、納入金のうち入学金を除く金額を返還しますが、手続き、期限等については、以下の入学辞退に準じます。

【ノートパソコン・ネットワーク環境整備のお願い】

帝京大学では、ICT（情報通信技術）を活用したデジタル教育に力を入れています。そのため、学生一人ひとりが自分専用のノートパソコンを持つこと（※BYOD＝Bring Your Own Device）を必須としています。授業では「LMS（学習管理システム）」を使い、オンライン教材の配布、教員との連絡や課題提出などを行います。また、授業の成果を記録する学修ポートフォリオの作成、自主学習、履修登録（授業の申し込み）、さらに就職活動でもノートパソコンは大きな力になります。
万一、地震・台風・感染症の拡大などで対面授業ができない場合は、オンライン授業に切り替わります。オンライン授業では、安定したインターネット環境（通信速度・容量）が必要です。ノートパソコンの準備と合わせて、ご家庭のネット環境もご確認ください。なお、入学する学科によっては、大学が推奨するノートパソコンの機種をご案内する場合があります。購入の際は、ぜひ参考にしてください。

2. 入学辞退

振り込み手続きをされた納入金は原則として返還しません。ただし、納入金の手続き完了後に、入学辞退を希望または入学資格を喪失した場合は、インターネット出願サイトより**2027年3月31日（水）16:00［日本時間］**までに入学辞退手続の登録をしてください。登録後、所定の手続きを行った者に対し、入学金を除く金額を返還します。ただし、返還に要する手数料は受験者の負担とし、納入金から手数料を除いた差額を返金します。なお、辞退登録後の変更は一切受け付けません。

納入金

2027 年度の入学に必要な諸費用は以下の通りです。納入金の振り込み期限は、入学手続締切日時（11 ページ参照）となります。入学手続締切日時の延期等は一切できませんのでご注意ください。

外国人留学生向けの奨学金制度により、入学金が 150,000 円となります。2027 年度の金額は減額後の金額です。

○帝京大学

（単位：日本円）

学部・学科	内訳	2027 年度【減額後金額】
経済学部 経済学科 経営学科 観光経営学科 法学部 法律学科 政治学科 文学部 日本文化学科 史学科 社会学科 外国語学部 国際日本学科※3 教育学部 教育文化学科	入学金	150,000
	授業料（半期分）	860,000（430,000）
	施設拡充費（半期分）	262,000（131,000）
	実験実習費	―
	学生傷害保険費※1	4,660
	後援会入会金	5,000
	後援会費（半期分）	10,000（5,000）
	入学手続時納入金額※2	725,660
	後期分	566,000
	初年度納入金額合計	1,291,660

（単位：日本円）

学部・学科	内訳	2027 年度【減額後金額】
経済学部 国際経済学科	入学金	150,000
	授業料（半期分）	860,000（430,000）
	施設拡充費（半期分）	262,000（131,000）
	実験実習費※4	17,000
	学生傷害保険費※1	4,660
	後援会入会金	5,000
	後援会費（半期分）	10,000（5,000）
	入学手続時納入金額※2	742,660
	後期分	566,000
	初年度納入金額合計	1,308,660

（単位：日本円）

学部・学科	内訳	2027 年度【減額後金額】
経済学部 地域経済学科	入学金	150,000
	授業料（半期分）	816,000（408,000）
	施設拡充費（半期分）	206,000（103,000）
	実験実習費	―
	学生傷害保険費※1	4,660
	後援会入会金	5,000
	後援会費（半期分）	10,000（5,000）
	入学手続時納入金額※2	675,660
	後期分	516,000
	初年度納入金額合計	1,191,660

（単位：日本円）

学部・学科	内訳	2027 年度【減額後金額】
文学部 心理学科	入学金	150,000
	授業料（半期分）	860,000（430,000）
	施設拡充費（半期分）	262,000（131,000）
	実験実習費	22,000（11,000）
	学生傷害保険費※1	4,660
	後援会入会金	5,000
	後援会費（半期分）	10,000（5,000）
	入学手続時納入金額※2	736,660
	後期分	577,000
	初年度納入金額合計	1,313,660

○帝京大学

（単位：日本円）

学部・学科・コース	内訳	2027 年度【減額後金額】
理工学部 総合理工学科 機械・航空宇宙コース ロボティクス・AI コース 情報科学コース 環境バイオテクノロジーコース	入学金	150,000
	授業料 （半期分）	1,004,000 (502,000)
	施設拡充費 （半期分）	288,000 (144,000)
	実験実習費	166,000 (83,000)
	学生傷害保険費※1	4,660
	後援会入会金	5,000
	後援会費 （半期分）	10,000 (5,000)
	入学手続時納入金額※2	893,660
	後期分	734,000
	初年度納入金額合計	1,627,660

○帝京大学短期大学

（単位：日本円）

学科	内訳	2027 年度【減額後金額】
人間文化学科 現代ビジネス学科	入学金	150,000
	授業料 （半期分）	760,000 (380,000)
	施設拡充費 （半期分）	189,000 (94,500)
	実験実習費	10,000 (5,000)
	学生傷害保険費※1	2,430
	後援会入会金	5,000
	後援会費 （半期分）	10,000 (5,000)
	入学手続時納入金額※2	641,930
	後期分	484,500
	初年度納入金額合計	1,126,430

※1　学生傷害保険費は、学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。
※2　『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・後援会費の前期分です。
　後期分の納入方法については、入学後の 10 月初旬に通知します（後期分の納入期限は 2027 年 10 月末日となります）。
※3　**外国語学部国際日本学科は、原則として全員に対し 2 年次前期に語学・文化研修プログラムを実施し、別途研修プログラム費用が必要となります。なお、研修先は国内の本学協定校となります。費用等詳細については、本学ホームページをご参照ください**（https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/f_language_d/global_japanese）**。社会情勢等により、留学は中止または延期となる可能性があります。**
※4　経済学部国際経済学科の実験実習費は、入学時のみの納入となります。

2028 年度以降の納入金について

「2028 年度以降納入金」は、変更になることがあります。
また、**2028 年度以降の納入金には減額は適用されません。**ただし、優秀な外国人留学生の修学を支援するために、本学の指定する一定以上の成績を収めた学生および、経済的条件を満たした学生に対し奨励費を支給する制度があります。
詳細は、入学後に説明いたします。

教材費について

入学後、初年度納入金額の他に教材費が必要となります（下表参照）。なお、学部・学科等によりパソコン購入費用等が別途必要となる場合があります（23 ページ参照）。

学部・学科	経済・法・文・外国語・教育学部	理工学部	帝京大学短期大学
教材費概算	約 50,000 円	約 50,000 円	約 50,000 円

帝京大学本部入試室　入試企画室
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地
TEL：+81-42-678-3317
https://www.teikyo-u.ac.jp/

帝京大学宇都宮キャンパス　学生支援課国際交流係
〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台 1-1
TEL：+81-28-627-7440
https://www.teikyo-u.ac.jp/